

Weekly Report



2023 ~ 2024 年度

令和6年2月13日(火)

第2138回例会



作者の言葉
我が川崎百合丘ロータリークラブは、この春、上野公園に、白百合の花を咲かせよう。その花は、希望の花、平和の花、愛の花、笑顔の花、そして、未来の花。この花を咲かせるために、我々が努力する。そして、世界に希望を生み出そう。

◆ 会長/親松 裕明 ◆ 幹事/菅 泰博 ◆ 会報/中村 和広

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第2138回例会記録 令和6年2月13日(火) 28/44回

<点鐘>

親松会長

崎麻生RC 会長エレクト 鈴木憲治様、地区ローター
アクト学友会初代会長 小島智彦様

<ソング> 奉仕の理想

<お客様ご紹介>

親松会長

第2580地区直前ガバナー 東京東江戸川RC 嶋村文男様、第2590地区ガバナー 神奈川RC 樋口明様→「5か月前のガバナー公式訪問とクラブ協議会でこちらにお世話になりました。大矢先生の院展にもご一緒させて頂き皆さんと親睦を深めることができました。1/1に発生した地震への義援金のご理解ご支援ありがとうございました。先日米山奨学生修了式が行われました。金多情さんへの2年間のご支援ありがとうございました。青少年交換学生の選考試験の結果桐光学園の生徒さんがタイへ行くこととなりました。川崎南RC 志村雄治様、川崎北RC 大塚正一様、次年度地区IA委員長 横浜南陵RC 古林能敬様、地区米山学友委員長 横浜港北RC 亀ヶ谷純子様、地区職業奉仕副委員長 横浜港北RC 桑原薫様、地区米山奨学委員長 横浜あざみRC 小野邊薫様、地区米山選考委員会 横浜あざみRC 一楽祥子様、横浜あざみRC 遠藤ふき子様、横浜あざみRC 坂口米子様、前年度地区幹事 川崎南RC 小林和雄様、地区財団副委員長 川崎マリーンRC 鈴木慎二郎様、地区RYLA委員長 川崎北RC 横山芳春様、川崎西RC会長 渡邊直人様、川崎西RC 幹事 山寺雄太様、川崎高津RC 会長 加藤昌紀様、川崎高津RC 幹事 船田勝利様、川



<バナー交換>

嶋村文男直前ガバナーと親松会長でバナーの交換が行われました。また、大矢会員より嶋村直前ガバナーに絵がプレゼントされました。



第2140回 2月27日 招聘卓話

第2141回 3月5日 招聘卓話

第2142回 3月12日 会員卓話

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<会長報告>

親松会長

1. RYE23-24受入学生近況報告⑥・24-25派遣学生オリエンテーション③
2/10(土) 15:00~17:00 廣東飯店
2. 2024-25年度地区ラーニング・協議会開催の案内
出席対象者:次年度会長・幹事・ラーニング(研修)・会員増強・公共イメージ・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕・財団・米山 各委員長
3/24(日) 12:30~19:30 聖光学院中学校・高等学校
3. 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり) 2024第3回実行委員会開催について
1/22(木) 16:00 麻生区役所4F

<幹事報告>

菅幹事

- *2月ロータリーレート 1\$=147円
- *第3グループ会長・幹事会
3/13(水) 18:00~ ホテルモリノ新百合ヶ丘8F
- *当クラブ例会
2/20(火) クラブフォーラム 会員増強
2/27(火) 招聘卓話
3/5(火) 理事会・米山奨学生による卓話
3/12(火) 会員卓話
3/19(火) お花見例会 点鐘18:00
- *近隣クラブ例会変更・案内
川崎西RC、川崎西北RC、川崎中央RC、川崎RC、横浜南RC

<ニコニコ委員会>

井上久委員長

第2580地区直前ガバナー 東京東江戸川RC 嶋村文男様→「本日は卓話をさせていただきます。宜しくお願い致します」。第2590地区ガバナー 神奈川RC 樋口明様→「川崎百合丘RCの皆様には、たいへんお世話になっております。本日は第2580地区直前ガバナーの嶋村文男様の卓話を拝聴させていただきます。お声をかけてくださいました親松会長に感謝いたします」。川崎南RC 志村雄治様→「嶋村PG(同期)ようこそ。今日は卓話楽しみです」。川崎北RC 大塚正一様、横山芳春様→「日頃から大変お世話になっております。本日は、嶋村文男様が卓話をされるとお聞きして、お伺い致しました。楽しみに拝聴させていただきます」。横浜港北RC 亀ヶ谷純子様→「鈴木憲治先輩、親松会長には大変お世話になっております。本日は敬愛するロータリアン嶋村PGの卓話で学ばせて頂きます。よろしくお願い申し上げます」。横浜港北RC 桑原薫様→「次年度、地区職業奉

仕委員長をおおせつかりました。地区協よろしくお願いたします」。横浜あざみRC 小野邊薫様、坂口米子様→「本日は嶋村パストガバナーの卓話を楽しみにして参りました。どうぞ宜しくお願い申し上げます」。横浜あざみRC 一楽祥子様、遠藤ふき子様→「本日はお世話になります。嶋村様の卓話を楽しみに参りました。よろしくお願いたします」。川崎南RC 小林和雄様→「昨年度は渡邊ガバナー補佐にはお世話になりました。親松会長今後もよろしくお願い致します」。川崎マリーンRC 鈴木慎二郎様→「本日は嶋村パストガバナーのお話、楽しみに参りました。宜しくお願い申し上げます」。川崎西RC 会長 渡邊直人様、幹事 山寺雄太様→「嶋村PGの卓話を楽しみに参りました」。川崎高津RC会長 加藤昌紀様、幹事 船田勝利様→「本日はお誘いいただきありがとうございます。卓話楽しみにしております」。川崎麻生RC 鈴木憲治様→「嶋村さんの卓話を勉強に参りました」。当クラブより、親松会長→「本日は嶋村様卓話宜しくお願い致します」。菅幹事→「本日は多くのお客様にいらして頂き誠に有難うございました」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、安藤亨会員、安藤美恵子会員、福家会員、古澤会員、平岡会員、井上勇会員、伊藤会員、嶋志田会員、北島会員、近藤会員、小塚会員、中島真一会員、中島健児会員、中村会員、大矢会員、江田会員、左藤会員、関田会員、嶋会員、白井会員、鈴木岳人会員、鈴木清会員、玉井会員、渡邊会員、山口会員、結城会員、井上久会員。

<出席委員会>

玉井委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第2138回	45	36	9		80%
第2137回	45	32	13	2	75.56%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	48件	72,000円	820件	781,358円
財団	0件	0円	14件	279,000円
ベネファクター	0件	0円	1件	139,000円
米山	0件	0円	16件	210,000円

本日のプログラム

<招聘卓話>

卓話者紹介

親松会長

なぜ隣の地区の直前ガバナーが卓話に来てくれたのかと言いますと、それはこの胸についているロータリーの魔法のバッジのおかげだと思っております。今日は多くの皆様と卓話を聞きたいと思っております。嶋村直前ガバナー宜しくお願いします。

第2580地区直前ガバナー東京東江戸川IRC

嶋村文男様

私は東京の江戸川区に住んでおります。東京の一番東側です。電車で1時間20分ほどで新百合ヶ丘まで着きました。とてもいいところだなと感じました。本日は親松会長より「ロータリーの魅力について」という演題を頂いておりますのでできるだけわかりやすくお伝えしたいと思います。まず自己紹介ですが入会18年目となります。当クラブは55周年が終わりました。現在は地区の拡大増強委員長をつとめております。ロータリーはガバナーも皆普通の人だと私は思っているので、率先して行動し少しでも若い人達に自分の背中を見てロータリーを学んでほしいと考えている一人のロータリアンであります。私の奉仕の心に火が付いたのは、入会して1年4か月の頃91才であった岩倉先生が1名しかいないローターアクトのためにみんなでゴミ拾いをしようと提案したことです。91才の先生が環七の中央分離帯でゴミを拾っている。その岩倉先生の姿を見て大変感動しました。これが私の最初のロータリーモーメントです。また、現在パキスタンでチームポリオのメンバーが活動していますが、私も入会6年目の時に一人でインドのNIDに参加しました。明日がポリオのワクチン投与ですと知らせるために町中を回りますが、写真の緑の服を着た青年はポリオに感染しているため歩けません。その青年をリヤカーに乗せ子供たち、ロータリアンが町を歩く姿を見ました。スラム街の子どもたちに地元のロータリークラブが教室を開きそこに彼が先生として滞在しているという素晴らしい光景を見ました。合計4回インドのNIDに参加しました。自分だけではなくクラブメンバーやローターアクトを連れてインドに参加しそこで様々な地区の方と出会ったり、若い人たちに奉仕の実践の機会を提供するように尽力して参りました。これが私の大きなロータリーモーメントの1つでありThink Globally,Act Locallyの原点となっております。

もう一つの大きなロータリーモーメントは米山奨学事業です。私たちが世話クラブとして出会った、ミャンマーからの米山奨学生モーさんの母国に小学校を建設するという夢を一緒に叶えました。モーさんは一昨年日本で結婚し子供が生まれまして、自分の孫のように嬉しく思っております。樋口ガバナーがいつもお話しされていることとは思いますが、ロータリーのビジョン声明に「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」とあります。今のミャンマーの学校は1校80万円ほどで建設できます。モーさんの知り合いの学生のボランティアメンバーと交流していきまして、彼らが子供の教育に熱心な協力的な村を探してくれます。彼らにお金を渡し、建築していきます。人間関係を信頼して実践したということが大きな意味があったと思います。ミャンマーはクーデターがありましたが、私たちはミャンマーに送金し恵まれない子供たちに食料支援などしていません。手を取って行動するのはロータリアン同士だけではなく、地域社会の皆様ともできることだと思っております。ロータリーの中核的価値観ですが、親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ、これらは皆さんいつも聞いていることと思います。親睦は大切ですが、目的ではなく志を高め合う仲間意識、連帯感であります。フレンドシップとフェロウシップの違いはとても大切だと考えます。高潔性、これは職業人の高い倫理観、それぞれがそれぞれの後ろ姿を見て学び合う、そして自らが素晴らしいロータリーを目指すということが大切だと考えます。多様性、ダイバーシティ、時代の状況に応じた多様な考え方を取り入れることが必要です。奉仕とリーダーシップ、すでに皆さんは地域のリーダーとして様々な活動をされていると思いますが、自分の職業を生かした形で地域社会問題に取り組むことが大切と考えます。どんな時もロータリアンは人を思いやって人の役に立つことをする。それが大切なことではないかと思っております。これはロータリアンのつとめでもあるし、使命でもあると私自身は考えております。ロータリーの魅力は人それぞれ違うと思っております。ロータリーは人を育て向上させる場です。素晴らしい人との出会いと価値ある奉仕への機会を提供してくれます。そしてそこには仲間との友情と感動が生まれます。それぞれが色々な形でロータリーに触れていると思っております。私はそれでいいと思っております。日本

のロータリーらしさ、色々な形があつていいと思います。ロータリーは自分自身を向上させる、そして相手を思いやってくれることに新しい感動が生まれます。国際ロータリーの会員は私たち一人ではなくそれぞれのロータリークラブです。クラブの中に多様な意見がある中で、様々な話し合いの中で今年度はこんなことをやってみよう、来年はあんなことをやってみよう、と意見が出るのが大切だと思っています。皆さんお忙しい中で、時間とお金を使いながらロータリーで自らを高め合っていくことが、初めて仲間としての友情が生まれるのだと私は思っております。「Way of Life」私はロータリーは自分自身の生き方だと思っております。地区大会の大会スローガンで「ロータリーに夢を」とありましたが、ロータリーの魅力を是非再認識して、ロータリーに夢を持って行動し、奉仕をしましようというのが私の最後のメッセージです。

親松会長より嶋村文男様にお礼が渡されました。

お礼は希望の風コンサートに寄付されることになりました。



<点鐘>

親松会長

